



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年9月28日
東

上場会社名 株式会社ハローズ 上場取引所
 コード番号 2742 URL <https://www.halows.com/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 利行
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)花岡 秀典 (TEL)086(483)1011
 四半期報告書提出予定日 2020年10月12日 配当支払開始予定日 2020年11月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の業績 (2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	76,651	15.5	3,874	55.9	3,864	56.4	2,686	61.5
2020年2月期第2四半期	66,344	4.5	2,486	△1.7	2,471	△2.5	1,664	△3.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	135.76	135.41
2020年2月期第2四半期	84.14	83.86

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	75,572	37,078	48.9
2020年2月期	77,066	34,653	44.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期36,959百万円 2020年2月期34,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2021年2月期	—	16.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想 (2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,400	10.2	6,720	27.0	6,700	26.1	4,530	27.8	228.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細については、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期2Q	19,864,600株	2020年2月期	19,864,600株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年2月期2Q	74,542株	2020年2月期	77,374株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年2月期2Q	19,790,045株	2020年2月期2Q	19,777,861株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による世界経済の悪化、国内の感染症拡大防止策による経済活動、社会活動の抑制等により、先行きに不透明感を残す状況で推移しました。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛による生活者の購買行動の変化から、業種別の格差が業績に現れました。また、企業収益の減少に伴う雇用・所得環境の悪化を背景に、日常の買物での生活防衛意識はさらに強まり、低価格志向が続きました。なお、スーパーマーケット業界では、食料品を中心とした在宅用消費が増加しました。

このような状況の中で当社は、次の取り組みを行いました。

販売促進面におきましては、生活防衛企画及び自社会員カード（ハロカ）のポイント優遇施策を継続しました。

商品面におきましては、継続して重点販売商品の育成、産地開発商品の増加及びプライベートブランド商品のシェアアップを行いました。

店舗開発面におきましては、2020年4月に徳島県小松島市へ大林店及び7月に香川県木田郡三木町へ三木店を、売場面積600坪型24時間営業の店舗として新規出店しました。これにより、店舗数は広島県28店舗、岡山県25店舗、香川県12店舗、愛媛県7店舗、徳島県9店舗及び兵庫県7店舗の合計88店舗となりました。

店舗運営面におきましては、セルフレジの設置を推進し、お客様の利便性向上に取り組みました。また、自動発注対象商品の拡大による欠品対策及び作業効率の改善を図りました。

社会貢献面におきましては、フードバンク事業運営団体への商品提供及び自社エコセンターによる資源の再利用に取り組みました。また、2020年5月には、CSR活動に関する報告書として「ハローズ環境・社会活動のご報告2020」を作成しました。

新型コロナウイルス感染症防止対策については、①当第2四半期累計期間に計3回、従業員に対して感染防止対策支援金を支給、②マスク着用、体温チェック及び公衆衛生対策等の徹底による従業員の体調管理体制強化、③設備・備品の定期消毒、④レジシールド設置、休憩スペースの閉鎖（6月より再開）及びセルフレジの拡大等の設備変更、⑤お客様に対するソーシャルディスタンス及び公衆衛生対策等の要請、⑥一部商品の販売形態の変更、⑦一時的に特売チラシの内容変更と新聞折込の中止、⑧各種イベントの中止、⑨ウェブ会議システム拡大や社内研修の見直し、⑩感染症防止対策を講じたうえでの新規開店等の取り組みを行いました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の営業収益は766億51百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は38億74百万円（前年同期比55.9%増）、経常利益は38億64百万円（前年同期比56.4%増）、四半期純利益は26億86百万円（前年同期比61.5%増）となりました。なお、営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

また、当社は商品小売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末において、前事業年度末の財政状態と比べて主な変動は次のとおりであります。

資産の部においては、流動資産は、現金及び預金の減少33億67百万円等により、31億51百万円減少し158億90百万円となりました。有形固定資産は、12億34百万円増加し490億8百万円となりました。

負債の部においては、流動負債は、買掛金の減少44億36百万円等により、39億1百万円減少し208億71百万円となりました。固定負債は、リース債務の減少1億64百万円、長期前受収益の増加1億41百万円があったことなどにより、17百万円減少し176億22百万円となりました。純資産の部においては、利益剰余金の増加等により、24億24百万円増加し370億78百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の業績は好調に推移し、2020年9月11日に業績予想を上方修正いたしました。引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響は予測困難であります。今後、当該事項に関連し、当社の業績に大きな影響を及ぼす場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,349	9,981
売掛金	455	651
商品	3,157	3,159
貯蔵品	3	4
その他	2,081	2,096
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	19,042	15,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,701	46,735
減価償却累計額	△18,266	△19,051
建物及び構築物(純額)	27,434	27,684
土地	15,867	16,372
その他	11,233	12,162
減価償却累計額	△6,762	△7,211
その他(純額)	4,470	4,951
有形固定資産合計	47,773	49,008
無形固定資産		
その他	365	405
無形固定資産合計	365	405
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,421	2,603
建設協力金	1,542	1,510
長期前払費用	4,364	4,593
その他	1,556	1,558
投資その他の資産合計	9,885	10,267
固定資産合計	58,023	59,681
資産合計	77,066	75,572

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,726	9,289
1年内返済予定の長期借入金	3,311	3,334
リース債務	643	630
未払金	1,595	1,225
未払費用	1,234	1,638
前受金	1,324	1,512
未払法人税等	1,127	1,414
ポイント引当金	494	570
その他	1,314	1,255
流動負債合計	24,772	20,871
固定負債		
長期借入金	10,678	10,626
リース債務	1,191	1,026
退職給付引当金	655	674
資産除去債務	1,327	1,353
預り建設協力金	1,021	992
長期預り敷金保証金	1,782	1,830
長期前受収益	649	790
その他	333	328
固定負債合計	17,639	17,622
負債合計	42,412	38,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,114	3,114
資本剰余金	3,058	3,057
利益剰余金	28,510	30,920
自己株式	△137	△133
株主資本合計	34,544	36,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
新株予約権	108	118
純資産合計	34,653	37,078
負債純資産合計	77,066	75,572

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	64,639	74,897
売上原価	48,527	56,003
売上総利益	16,112	18,894
営業収入	1,705	1,754
営業総利益	17,817	20,648
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	570	411
消耗品費	629	767
給料及び賞与	6,196	7,219
株式報酬費用	10	10
退職給付費用	31	32
法定福利及び厚生費	765	882
地代家賃	1,894	2,055
賃借料	130	134
水道光熱費	1,209	1,220
修繕費	384	366
減価償却費	1,454	1,554
租税公課	409	419
その他	1,645	1,700
販売費及び一般管理費合計	15,331	16,773
営業利益	2,486	3,874
営業外収益		
受取利息	13	12
仕入割引	17	17
その他	29	27
営業外収益合計	60	56
営業外費用		
支払利息	67	62
その他	7	5
営業外費用合計	75	67
経常利益	2,471	3,864
特別利益		
固定資産売却益	—	6
固定資産受贈益	—	5
賃貸借契約解約益	11	4
新株予約権戻入益	0	—
収用補償金	—	151
特別利益合計	11	168
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	4	43
資産除去債務履行差額	—	3
特別損失合計	6	46
税引前四半期純利益	2,476	3,986
法人税等	812	1,299
四半期純利益	1,664	2,686

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,476	3,986
減価償却費	1,454	1,554
退職給付引当金の増減額(△は減少)	24	18
ポイント引当金の増減額(△は減少)	38	76
受取利息及び受取配当金	△13	△12
支払利息	67	62
固定資産売却損益(△は益)	2	△6
固定資産除却損	4	43
収用補償金	—	△151
売上債権の増減額(△は増加)	△126	△196
たな卸資産の増減額(△は増加)	△42	△4
仕入債務の増減額(△は減少)	8,482	△4,436
預り建設協力金の増減額(△は減少)	△72	△41
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	63	48
その他	1,437	507
小計	13,796	1,447
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△55	△52
収用補償金の受取額	—	58
法人税等の支払額	△951	△1,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,789	445
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,844	△2,399
有形固定資産の売却による収入	51	40
無形固定資産の取得による支出	△15	△130
長期前払費用の取得による支出	△8	△420
敷金及び保証金の回収による収入	15	23
敷金及び保証金の差入による支出	△43	△205
建設協力金の回収による収入	70	70
建設協力金の支払による支出	—	△22
その他	0	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,773	△3,048
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,310	1,730
長期借入金の返済による支出	△1,623	△1,759
リース債務の返済による支出	△308	△343
配当金の支払額	△276	△278
その他	15	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△882	△648
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,133	△3,252
現金及び現金同等物の期首残高	6,496	14,535
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,630	11,283

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。